

学校便り

ブラハ日本人学校

TEL 233 340 000

Email [gakko@jpschool.cz](mailto:gakko@jpschool.cz)

No. 960 2020/7/13

JAPONSKÁ ŠKOLA V PRAZE

# VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び共に学ぶ、豊かな心と国際性あふれる たくましい児童・生徒の育成」

目指す子ども像

かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子

## 第 39 回 卒業証書授与式 式辞

令和元年度卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、今日このような形ですが、卒業式を行うことができ本当にうれしく思います。

3 月には卒業式直前に臨時休校になってしまい、なかなか気持ちの整理がつかない人もいたことでしょう。でも、その後皆さん一人一人が、限られた環境の中で、できること・やらなくていけないことを一生懸命に前向きに頑張っていたことが、今日の卒業式につながったと思っています。

さて、今日の卒業式を行うにあたり、前校長の地福先生からお祝いの言葉をいただきましたので、ここで紹介します。

『令和元年度中学部 3 年生、小学部 6 年生のみなさん、卒業おめでとう。みなさんは、ヨーロッパの日本人学校のなかでも 40 年という古い歴史を持つブラハ日本人学校を卒業されました。COVID-19 の感染対策のために卒業式を 3 月に実施することができませんでした。みなさんの門出を直接お祝いすることができずに、とても残念でした。しかし、本日までたく卒業式を行うことが出来るという連絡をいただきました。』

祝辞は、3 月にプリントでお渡ししましたが、改めてお祝いの言葉を述べたいと思います。中学部 3 年生のみなさんは、中学部 2 年生の時に 1 年間、数学の授業と一緒に学習しました。私の数学の余談を興味深く聞いてくれたことがとても印象に残っています。高校での数学の授業時に思い出してください。

小学部 6 年生のみなさんとは、毎日の下校時に校門でじゃんけんの勝負をしたことが楽しい思い出です。私が勝つと、「校長先生、大人げない。私たちは、優しいから負けてあげているんです。」と言って帰っていたことが懐かしく思い出されます。

COVID-19 問題は、少し落ち着いてきましたが、まだまだ慎重な対応が要求されます。健康に十分に留意して、今後大きく飛躍してくれるものと楽しみにしています。』

地福 収一

地福先生をはじめとして、3 月に帰国された先生方もお祝いをしてくださっていると思います。

改めて保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。今まで大切に育ててこられたお子様の晴れの姿に、感慨もひとしおのことと思います。

ブラハ日本人学校で過ごした時間は人によって様々ですが、卒業生ひとりひとりが本校で学んだということに自信を持ち、世界に大きく羽ばたき、活躍することを期待し、式辞といたします。